

登録コード	E0800900	開講年度	2026				
授業科目	体育基礎 A				担当教員	結城 匡啓	
英文授業名	Foundation of Physical EducationA				副担当	渡辺 敏明・橋本 政晴・瀧 直也・友川 幸・大木 雄太	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・ 4 時限	対象学生	
講義室	教育第 1 体育館 教育グラウンド 教育 N 2 0 1 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				・体育の授業づくりを支え、実現する上で不可欠な専門的知識を理解し、技能を習得することができる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				・体育の授業づくりを支え、実現する上で不可欠な専門的知識を理解し、技能を習得することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	小学校体育において取り扱われる学習内容がどのようなものであるのか、実技を演習することにより、教科内容の指導ポイントを理解する。						
(5)授業計画	第1回：ガイダンス・体づくり運動（体ほぐしの運動） 第2回：器械運動（マット運動） 第3回：器械運動（跳び箱運動） 第4回：体づくり運動（チャレンジ運動） 第5回：陸上競技（走・跳の運動） 第6回：陸上競技（リレー） 第7回：ボール運動（フラッグフットボールの基礎） 第8回：ボール運動（フラッグフットボールの作戦） 第9回：水泳（水遊び，浮く） 第10回：水泳（泳ぐ） 第11回：ボール運動(ボール・フィーリング/バレーボール) 第12回：ボール運動(バスケットボール/サッカー) 第13回：保健科教育の概要と指導のポイント 第14回：保健科教育の模擬授業 試験（レポート課題）						
(6)成績評価の方法	体づくり（10点）、 器械運動（10点）、 陸上競技（10点）、 ボール運動（10点）、 水泳（10点）、 保健（10点）の出席状況を含めた実技演習の評価と、最終レポート（40点）との総点により評価する。 総点による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀、89-80% 優、79-70% 良、69-60% 可、59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	本授業で取り扱う 4 つの運動領域（体づくり、器械運動、陸上競技、ボール運動、水泳）と保健におけるそれぞれ10点満点で評価される基準は、学習内容を十分に理解し他人に説明することができれば10点、十分に理解していれば8点、理解していれば6点、理解が不十分であれば4点、出席しているが未提出であれば2点、欠席であれば0点とし、それぞれ半定量的に中間点を施す。						
(8)事前事後学習の内容	・ 次の授業で扱う運動について、学習指導要領解説書を読んでおくことが望ましい。 ・ 授業で行った運動について、その指導のポイントをまとめておくことが望ましい。						
(9)履修上の注意	・ 実技を行うので、運動に適した服装、内履き、外履き、飲料水、タオルなどを準備すること。 ・ 履修者が多数の場合は受講者数の制限を設けることがある。履修希望者は初回の授業に必ず出席すること。 ・ 教育実習 に伴う補講は自習レポート(eALPS)によって実施するものとする。						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	授業時間の前後で対応する。 緊急の連絡は授業担当教員にメールすること。 結城：myuki@shinshu-u.ac.jp 瀧：taki@shinshu-u.ac.jp 渡辺：toshiwa@shinshu-u.ac.jp 大木：oki_yuta@shinshu-u.ac.jp 橋本：hashimo@shinshu-u.ac.jp 友川：sachitjp@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	特になし						
【参考文献】	文部科学省（2017）小学校学習指導要領 文部科学省（2017）小学校学習指導要領解説・体育編						